

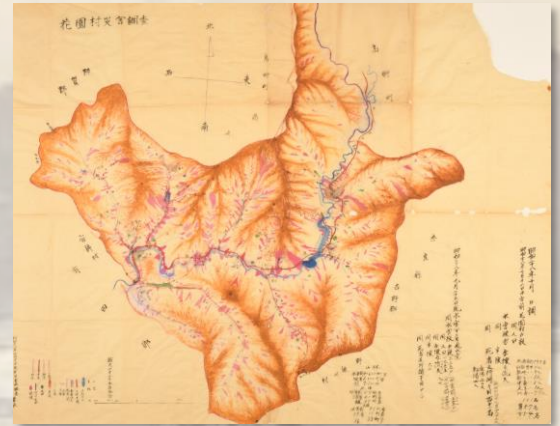
先人たちが残してくれた 「災害の記憶」を未来に伝える

平成5年に開館した和歌山県立文書館は、今年で30周年の節目を迎えました。

これを記念し、平成26年度より当館が和歌山県立博物館・和歌山大学などとともにやってきた、地域に残る「災害の記憶」を伝える古文書や記念碑などの調査研究の成果を中心に、和歌山県内の災害史に関する歴史講座を開催します。



深専寺「大地震津波心得の記」碑(湯浅町)
 安政南海地震津波(1854年)の被害と教訓を後世に伝えるために安政3年(1856年)に建てられた石碑。(和歌山県指定文化財)



「花園村災害調査図」(和歌山県立文書館所蔵)
 昭和28年水害における旧花園村域の被害状況を示した絵図。有田川が土砂で堰き止められ、天然ダムが形成された様子も描かれている。

第1回

11/26 日
 13:30-15:30

先人たちは、「災害の記憶」を
 どのように伝えようとしたのか。

講師

和歌山県立博物館学芸員
前田 正明

地震・津波、洪水などの災害は繰り返し起こります。博物館や文書館などが共同で行った「災害の記憶」調査で明らかになった、先人たちが後世に伝えようとした「災害の記憶」の内容、伝えようとした方法などを紹介します。

第2回

12/3 日
 13:30-15:30

災害にそなえるために
 —昭和28年水害から70年—

講師

和歌山大学准教授
橋本 唯子

昭和28年(1953)7月18日、和歌山県内では戦後最大の被害となった水害が発生しました。この災害の概要をお伝えし、過去の災害をなぜ知る必要があるのか、資料を示しながら皆さんと一緒に考えます。

第3回

12/10 日
 13:30-15:30

先人たちは、被災後にどう行動したか。
 —湯浅・田辺の安政地震津波記録を中心に—

講師

和歌山県立文書館主任
藤 隆宏

過去の災害に関する記録には、被害や避難行動など被災時の情報に加え、被災後の復旧・復興に向けた先人たちの行動が記されたものもあります。古文書に書かれた先人たちの「復興」の足跡に学びます。

定員等

各回90名(先着順)、受講無料

*定員になり次第、締め切ります。ただし、定員に空きがある場合は、当日会場にて参加を受け付けます。

会場

きのくに志学館2階 講義・研修室
 (和歌山市西高松一丁目7-38)

*アクセス JR和歌山駅・南海和歌山市駅より和歌山バス
 (県庁前経由和歌浦方面行き乗車約20分) 高松バス停下車 徒歩約3分

*** 申込方法等は裏面をご覧ください。**



申込方法

Eメール又は往復はがきに必要な事項を記入し、文書館宛てお申し込みください。

1 Eメールで申し込む場合は、

- ①郵便番号・住所・氏名（ふりがな）
- ②電話番号
- ③参加希望の回（複数回記入できます）
- ④必要な支援の内容※

を明記して文書館メールアドレス
(e0221011@pref.wakayama.lg.jp) 宛て送信する。

2 往復はがきで申し込む場合は、右のように明記して 文書館宛て送付する。

| | | | |
|------|---|------------------|------|
| 往信宛名 | 641-0051 和歌山市西高松一丁目7-38 きのくに志学館内 和歌山県立文書館 歴史講座係 | ※何も書かない で下さい。 | 返信文面 |
|------|---|------------------|------|

| | | | |
|------|-----------------|--|------|
| 返信宛名 | 郵便番号 氏名 様 | ①郵便番号・住所・ 氏名（ふりがな） ②電話番号 ③参加希望の回 （複数回記入可） ④必要な支援の内容 | 返信文面 |
|------|-----------------|--|------|

※必要な支援：障害等があり、受講の際に支援が必要な方は、その内容を記入してください。
手話通訳・要約筆記を提供できます（要申込み）。

申込期間

令和5年11月1日（水）～11月17日（金）（必着）

*手話通訳・要約筆記の申込みは、11月11日（土）までをお願いします。

受講の注意

- ・申込み受領後、受講者には受講票としてEメール又は返信はがきを送付しますので、受講時に持参してください。
なお、11月24日（金）までに受講票が到着しない場合は、文書館まで御連絡ください。
- ・各回、当日13時から受付を行います。
- ・駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関で御来館ください。
- ・講座開催日の午前9時に、和歌山市に気象警報（大雨・大雪・暴風・暴風雪のいずれか）が発表されている場合は中止します。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、講座を中止する場合があります。



災害慰霊碑の調査風景
(平成29年9月13日 新宮市熊野川町九重)



申込み・問合せ先：和歌山県立文書館 歴史講座係

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7-38 きのくに志学館内

TEL：073-436-9540 FAX：073-436-9541

Eメール：e0221011@pref.wakayama.lg.jp